

8月30日(木)

9月5日(水)は、

防災週間

9月1日(土)は、

防災の日

この期間に、市役所1階で防災関連の展示を行います

家族みんなで「防災会議」をしましょう

災害はいつ起こるか
わかりません。災害が発生したときのことを考えて、各自ですべきことや避難方法、連絡方法などを家族で話し合っておきましょう。



●避難場所や家族が落ち合う場所の確認
家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所、避難場所までの経路を確認しておきましょう。

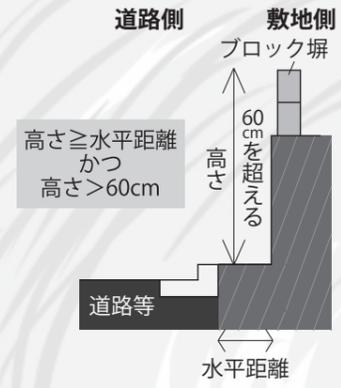
●安否確認の方法
災害時には電話がつながりにくくなります。安否確認には「災害用伝言ダイヤル

ブロック塀などの撤去工事に対する補助制度を創設しました

市では、ブロック塀などの撤去に要する費用を補助する制度を創設しました。これは、地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀などの倒壊による被害を軽減し、道路の利用者の安全を確保することを目的としています。

補助金額 ブロック塀などの撤去費用の全額(上限額30万円)

補助対象となるブロック塀など 道路に面して、道路面からのブロック塀などの高さが60cmを超え、かつ道路境界線までの水平距離より高いもの ※「ブロック塀など」とは、コンクリートブロック塀、石塀、コンクリート塀、レンガ塀、土塀その他これらに類する塀、門柱など



図：補助対象となるブロック塀など

「171」災害用伝言板サービス(Web 171)などを活用しましょう。
●非常持出品の確認
非常持出品をリュックサックなどにまとめ、すぐに持ち出せる場所に保管しましょう。非常持出品は、家族が3日間程度自活できる食料品・飲料水などが目安です。定期的に保存状態や使用期限を点検・交換しましょう。

台風への備えは万全ですか？

9月は台風シーズンです。日本列島には毎年のように台風が接近または上陸し、強い風や大雨によって大きな被害をもたらしています。被害を最小限に抑えるために、日ごろから家庭や身の回りでも次のことを心がけましょう。

- 屋内の備え
 - ◆停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオ、予備の電池を準備しましょう
 - ◆避難する際すぐに持ち出せるように、非常持出品を準備しましょう
 - ◆常に最新の気象情報が得られるようにしましょう
 - ◆断水に備えて、飲料水を備蓄したり、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保しましょう

補助対象工事 対象となるブロック塀などの全部または一部を取り除く工事 ※ただし、一部を取り除く場合は、道路面からの高さを60cm以下とする
補助期間 平成31年3月31日(日)まで ※着工前の申請が原則ですが、6月18日から12月31日(月)までに着手した工事については、事後申請でも補助対象となる場合があります。詳しくは、問い合わせください。

問い合わせ 都市計画グループ

宝くじの助成金で自主防災組織が資機材を整備しました

7月30日に、宝くじの助成金で、大野台一丁目自治会自主防災・防犯組織が、災害時における資機材の確保及び給食体制の向上のため、資機材保管庫・炊き出し用調理器具を整備しました。
この助成金は一般財団法人自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティの健全な発展を図ることを目的として行う社会貢献広報事業です。



問い合わせ 防災・防犯推進室

- ◆病人や乳幼児、体の不自由な人は、早めに安全な場所へ避難しましょう
- 屋外の点検・整備
 - ◆雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていな
 - い、継ぎ目が外れたり腐ったりしていないか
 - ◆排水溝に土砂やごみがたまっていないか
 - ◆屋根瓦やトタンが壊れたり、ずれたりしていないか
 - ◆雨戸や窓がゆるんだり、がたついたりしていないか
 - ◆鉢植えやもの干しざおなど、飛ばされる危険性が高いものは室内へ、または固定を
 - ◆塀や外壁にひびが入っていたり、ぐらついたりしていないか
- 台風が来たとき
 - ◆出かける必要がないときは、出来るだけ自宅にいます
 - ◆ラジオやテレビ、インターネットなどで、台風情報をこまめにチェックしましょう
 - ◆外出しているときは、川や水路には近づかないようにしましょう
- 市が指定している避難所
 - 小・中学校体育館、東野幼稚園、総合体育館、池尻体育館、狭山高校体育館

問い合わせ 防災・防犯推進室

労働相談を実施しています

申し込み・問い合わせ 農政商工グループ

市では、社会保険労務士による労働相談を実施しています。
●社会保険・年金制度について ●突然の解雇 ●有給休暇がもらえない ●セクハラを受けた ●賃金や残業代などが支払われない など、労働に関することで困ったとき、わからないことがあるときは、労働相談を利用してください。労働者、事業者は問いません。
とき 毎月第3火曜日午後1時～4時(予約制) ところ 市役所・農政商工グループメールでの相談 nousei@city.osakasayama.osaka.jp

協働事業の提案を募集します ～市民との協働によるまちづくり推進のために～

問い合わせ 市民協働推進グループ

市では、市民や市民活動団体との協働を進め、市民の意向が反映された新たなまちづくりをめざしています。「市が現在担っている事業」、「既存の協働事業に改善提案、アイデアが注入された事業」、「新たな協働事業」の提案を募集します。提案事業は、市が設置する市民公益活動促進本部で審議のうえ採否を決定し、その結果を市ホームページなどで公表します。提案の内容や市の現状などについて事前相談に応じます。

募集期間 14日(金)～10月5日(金)必着 対象事業 【次の要件をすべて満たす事業】○市内で実施するもの、○地域課題の解決を図るもの、○具体的な効果や成果が期待できるもの、○役割分担が明確になっているもの、○陳情や要望でないもの 対象 市民、市内の市民公益活動団体(社会貢献活動を行っている市民活動団体・NPO 法人・ボランティアグループ)、市内の事業者 申し込み 市役所市民協働推進グループ、市民活動支援センター、市立公民館、市立コミュニティセンターにある提案様式に必要事項を書いて、〒589-8501大阪狭山市役所市民協働推進グループへ郵送または直接。ファクシミリ(FAX366-0051)、電子メール(shimin-kyodo@city.osakasayama.osaka.jp)も可。提案様式は市ホームページからもダウンロードできます

第7回 大阪880万人訓練

Osaka 8.8million drill

東日本大震災の際、地震発生時の判断と行動が生死を大きく分けました。災害発生時にきちんと行動するには、正確な情報をいち早く知ることが大切です。この訓練では、携帯電話に訓練情報を送信します。地震発生時、どのようにして情報を入手し、どのように対応するのか、考えましょう。

実施日 5日(水) 訓練内容 午前11時/地震発生 午前11時3分/大津波警報発表 [訓練用の緊急速報メールが携帯電話(対応機種のみ)に届きます] ※ マナーモードでも音が鳴ります。大阪府全域発信に続いて、市から広域火災に関する訓練発信を午前11時11分頃に実施します 実施主体 大阪880万人訓練実行委員会

問い合わせ 防災・防犯推進室

平成31年度入園 園児募集

平成31年4月から市立幼稚園・市立こども園教育利用に子どもの入園を希望する人の申し込みを受け付けます。

対象 市内に住んでいる3歳児平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ、4歳児(平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ)、5歳児(平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ)※いずれも1号認定(こども教育標準時間)受付期間:10月1日(月)～12日(金)に入園を希望する園へ直接 ※詳しくは募集要項、10月号広報誌を確認してください

●募集要項は、1日(土)から、市役所保育・教育グループ、ぽっぽえん、3日(月)から、市立幼稚園、市立こども園、保健センター、ニュータウン連絡所、市立公民館、図書館で配布します ※1日(土)から市ホームページからもダウンロード可

問い合わせ 各幼稚園・こども園、または保育教育グループ

公開保育

平成31年4月から子どもの入園を希望する保護者を対象に、各園で取り組んでいる保育の様子を公開します。

園児が生き生きと活動し、のびのび遊んでいる様子をご覧ください。当日は、保育内容の説明や、施設案内もしています。

- 5日(水)** 東幼稚園 ☎365・0124 狭山三丁目2555-1
- 6日(木)** 東野幼稚園 ☎366・1663 東野中二丁目22
- 7日(金)** 半田幼稚園 ☎367・1823 半田二丁目269
- 10日(月)** 市立こども園 ☎366・0076 西山台六丁目19-12

※時間はいずれも午前10時から ※各園に駐車場はありませんので、車で来園は遠慮ください。詳しくは、各園に問い合わせください

【このLINE電話相談】



【相談機関の情報】



QRコード対応のカメラ付き携帯電話から様々な相談機関の情報にアクセスできます

10日(月)～16日(日)は

自殺予防 週間

問い合わせ 保健センター

自殺で亡くなる人の数は、全国で年間約2万1,300人で、大阪府でも約1,200人が亡くなっています。

自殺は、様々な要因が複雑に関係して、その多くが「追い込まれた末の死」であり、「防ぐことができる社会的な問題」と言われています。

様々な悩みを抱えている人は、一人で悩まず、専門の相談機関に相談してください。また、身近な人の悩みに気づいたら、温かく寄り添いながら、悩みに耳を傾け、専門家への相談をすすめ、じっくりと見守りましょう。

こころの健康相談統一ダイヤル[月～金曜日(祝日を除く)]/午前9時30分～午後5時
1日(土)午前9時30分～30日(日)午後5時は、24時間体制 ナビダイヤル ☎0570-064-556

こころのLINE電話相談
右のQRコードからLINEの「友だち」登録のうえ、無料通話機能を利用してください。「友だち」登録後は、手続きのためすぐに電話がかからない場合もあります。「トーク」による相談は行っていません。

こころの健康に不安を感じたら[月～金曜日(祝日を除く)]/午前9時30分～午後5時
大阪府こころの健康総合センター[こころの電話相談] ☎06-6607-8814
※水曜日は若者専用[わかほちダイヤル]

富田林保健所のこころの健康相談[月～金曜日(祝日を除く)]/午前9時～午後5時45分
☎0721-23-2684

電話相談
関西いのちの電話[24時間] ☎06-6309-1121

大阪自殺防止センター[金曜日午後1時～日曜日午後10時] ☎06-6260-4343

こころの救急箱[月曜日午後8時～火曜日午前3時] ☎06-6942-9090

フリーダイヤル電話相談[毎月10日午前8時～翌日午前8時]

自殺予防いのちの電話 フリーダイヤル ☎0120-783-556

妊娠中や産後にこころが不安になったら[月～金曜日(祝日を除く)]/午前10時～午後4時
大阪府妊産婦こころの相談センター ☎0725-57-5225

自死遺族相談(予約制)[月～金曜日(祝日を除く)]/午前9時～午後5時45分

大阪府こころの健康総合センター ☎06-6691-2818
大切な人を自死(自殺)で亡くした人のために、来所相談を実施しています

こんなとき、こんな年金が受給できます

問い合わせ 日本年金機構 天王寺年金事務所 ☎06-6772-7531

国民年金は国の運営する年金制度で、日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての人が加入し、保険料を納めることによって、将来、老齢基礎年金として受給することができます。また、老後に備えるだけでなく、病やけがで重い障がいが生じたときの障害基礎年金や、死亡したときの遺族に対しての遺族基礎年金など、不測の事態に支給される基礎年金もあります。

◆基礎年金には、次の3種類があります。

【老齢基礎年金】
原則として65歳に達したときに、保険料の納付期間が10年以上(免除期間も含む)ある人に、生涯支給されます。

【障害基礎年金】
65歳未満の人が日本国内に住んでいる間にかかった病やけがで重度の障がい者になったとき、一定の要件に該当すると支給されます。

【遺族基礎年金】
加入者が死亡したとき、一定の要件に該当すると、子のある配偶者または子に支給されます。

◆第1号被保険者(自営業者など)には、次の4種類の独自給付があります。

【寡婦年金】

保険料の納付・免除期間が10年以上ある夫が、何の年金も受給せず平成29年8月1日以降に亡くなった場合、夫によって生計を維持され、かつ婚姻期間(内縁関係も含む)が10年以上ある妻に60歳から65歳になるまでの間、夫が本来受給する予定だった老齢基礎年金の4分の3が、支給されます。

【死亡一時金】

保険料の納付期間が3年以上ある人が、何の年金も受給せずに亡くなった場合、生計を同じくしていた遺族に支給されます。ただし、その遺族が遺族基礎年金を受給できるときは支給されません。

【短期在留外国人の脱退一時金】

保険料の納付期間が6か月以上ある外国人で、年金の受給権を満たすことなく出国した場合、日本に住所を有しなくなった日から2年以内に請求すると支給されます(納付期間により受給金額が異なります)。

【付加年金】

定額保険料(月額1万6340円)のほかに付加保険料(月額400円)を上積みして納付すると、老齢基礎年金に次の計算方法による額が加算されます。
200円×付加保険料を納付した月数
(ただし、国民年金基金に加入している人は付加できません)

秋の全国交通安全運動

問い合わせ 土本グループまたは黒山警察署

21日(金)～30日(日)に、秋の全国交通安全運動が行われます。運動の重点は、次の4点です。

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

交通ルールを守り、事故にあわないよう心がけましょう。

【安全運転講習会】

とき・ところ 13日(木)市役所第1会議室、19日(水)市立コミュニティセンター・大会議室いずれも午後7時～8時(受付は午後6時30分から)、29日(土)大阪サヤマ自動車学院(名室)二丁目午前11時30分～午後0時30分(受付は午前11時から) 参加費 無料

【高年ドライバー実技講習】

とき 29日(土)午前9時30分～11時30分 ところ 大阪サヤマ自動車学院 対象 60歳以上で自動車運転免許証を持っている人 参加費 無料 定員 40人(先着順) 申し込み 21日(金)までに件名を「高年ドライバー実技講習」とし、住所・名前・電話番号を電子メールで土本グループ(dbook@city.osakayasama.osaka.jp)。ファクシミリ(☎367-1254)、電話または直接も可

【交通安全大会】

とき 22日(土)午後1時30分～3時30分 ところ M・Cみはつ堺市美原区黒山/南海高野線「初芝駅」から南海バス「下黒山西バス停」下車) 参加費 無料 定員 200人(当日先着順)